

(別表) 平成30年度神奈川県委託訓練事業の概要(7, 9月生)

職力	訓練コース	分野	コース概要	訓練期間	開催時期		標準定員	ひとり親家庭の優先枠	実施予定人数	委託費上限額(税込) (予定価格は別途算定)	就職支援経費(税込)	託児サービス委託費の 上限額(税込)
					7月	9月						
知識等習得コース	1 標準コース	<input type="checkbox"/> 情報通信(1)(情報ネットワーク、プログラミング等) <input type="checkbox"/> 観光(1)(旅行業、接客、観光外国語等) <input type="checkbox"/> 医療事務(3)(医療事務、調剤事務、介護事務等) <input type="checkbox"/> 介護技術(3)(介護職員初任者研修) <input type="checkbox"/> OA事務(オフィスアプリケーション、OAビジネス、Webページ作成等) <input type="checkbox"/> 商業実務(一般事務、経理、税務、簿記、貿易、営業・販売、秘書等) <input type="checkbox"/> 農業(造園等) <input type="checkbox"/> 食品サービス(調理、製菓、衛生等) <input type="checkbox"/> 工業技術(電気・計装、太陽光発電設備等) <input type="checkbox"/> デザイン(色彩、Webデザイン、画像処理等) <input type="checkbox"/> 服飾(ファッション等) <input type="checkbox"/> その他提案	求職者に必要な知識・技能等の職業能力を付すための訓練コース。 託児サービス提供の訓練コースが設定できる。託児サービスの受入れ人数は、1人以上で可とする。 中高年向きコースは、応募者の年齢制限を行わないが、45歳以上の方を定員の半数優先枠として設定。 ※情報通信分野(7月生)は、県が提示する、別紙「情報通信分野カリキュラム(4ヶ月)」に準拠したカリキュラムで実施すること。 情報通信分野(9月生)は、独自の提案を可能とするが訓練期間は3ヶ月とする。 ※観光分野(7月生)は、県が提示する、別紙「観光分野カリキュラム(3ヶ月)」に準拠したカリキュラムで実施すること。 観光分野(9月生)は、独自の提案を可能とする。	3ヶ月(318時間)	7月	平成30年7月2日～平成30年9月28日(3ヶ月) 平成30年7月2日～平成30年10月30日(4ヶ月) ※訓練期間4ヶ月は、情報通信分野のみ	30人(最少実施人数は、定員の50%以下とすること。)	定員の10%	知識等習得コースとして 概ね550人	54,000円/人月	3ヶ月後の就職率 ・80%以上・・・21,600円/人月 ・60%以上80%未満 10,800円/人月 ・60%未満・・・なし (1週間の所定労働時間が20時間以上で、雇用期間4ヶ月以上または雇用期間の定めのないものが対象となる。)	71,280円/人月 (託児サービス委託費は、予定価格の算定はせず、評価の対象とはしません。)
					9月	平成30年9月3日～平成30年11月30日			知識等習得コースとして 概ね550人			
	2 育児等との両立に配慮した再就職支援コース	<input type="checkbox"/> 情報通信(情報ネットワーク、プログラミング等) <input type="checkbox"/> 医療事務(医療事務、調剤事務、介護事務等) <input type="checkbox"/> OA事務(オフィスアプリケーション、OAビジネス、Webページ作成等) <input type="checkbox"/> 観光(旅行業、接客、観光外国語等) <input type="checkbox"/> 商業実務(一般事務、経理、税務、簿記、貿易、営業・販売、秘書等) <input type="checkbox"/> 農業(造園等) <input type="checkbox"/> 食品サービス(調理、製菓、衛生等) <input type="checkbox"/> 工業技術(電気・計装、太陽光発電設備等) <input type="checkbox"/> デザイン(色彩、Webデザイン、画像処理等) <input type="checkbox"/> 服飾(ファッション等) <input type="checkbox"/> その他提案	育児等との両立のために訓練時間に配慮が必要な方を対象とし、1月当たりの訓練時間を80時間とすることができる。 なお一日当たり、5時間を標準時間とする。 託児サービス提供の訓練コースが設定できる。託児サービスの受入れ人数は、1人以上で可とする。	3ヶ月(240時間)	7月	平成30年7月2日～平成30年9月28日	20人(最少実施人数は、定員の50%以下とすること。)	定員の10%	概ね20人	54,000円/人月	3ヶ月後の就職率 ・80%以上・・・21,600円/人月 ・60%以上80%未満 10,800円/人月 ・60%未満・・・なし (1週間の所定労働時間が20時間以上で、雇用期間4ヶ月以上または雇用期間の定めのないものが対象となる。)	71,280円/人月 (託児サービス委託費は、予定価格の算定はせず、評価の対象とはしません。)
9月	平成30年9月3日～平成30年11月30日	概ね20人										
建設人材育成コース	4 建設人材育成コース	<input type="checkbox"/> 建設(建設機械等の運転技能、型枠工事等)	建設分野における総合的な人材を育成するための訓練コース(建設機械等の運転技能や型枠などの実技に加え、総訓練時間の3分の1以上は、安全衛生関係知識の習得、就職支援、ビジネスマナー、パソコンスキルなどの座学を組み合わせた総合的な技能を習得する訓練) 託児サービス提供の訓練コースが設定できる。託児サービスの受入れ人数は、1人以上で可とする。 (訓練実施予定となったカリキュラムの内容及び委託費の積算について、国との協議を行う。業務の一部について、再委託申請を提出することにより、再委託を行うことができる。)	1ヶ月(102時間) 2ヶ月(210時間) 3ヶ月(318時間)	7月	平成30年7月2日～平成30年7月27日(1ヶ月) 平成30年7月2日～平成30年8月31日(2ヶ月) 平成30年7月2日～平成30年9月28日(3ヶ月)	10人(最少実施人数は、定員の50%以下とすること。)	定員の10%	概ね30人	108,000円/人月	就職支援経費なし	71,280円/人月 (託児サービス委託費は、予定価格の算定はせず、評価の対象とはしません。)
					9月	平成30年9月3日～平成30年9月28日(1ヶ月) 平成30年9月3日～平成30年10月30日(2ヶ月) 平成30年9月3日～平成30年11月30日(3ヶ月)			概ね30人			
					7月	平成30年7月2日～平成30年7月27日(1ヶ月) 平成30年7月2日～平成30年8月31日(2ヶ月) 平成30年7月2日～平成30年9月28日(3ヶ月)			概ね10人			
デュアルシステム	5 日本版デュアルシステム(委託訓練活用型)座学先行コース	<input type="checkbox"/> 情報通信(情報ネットワーク、プログラミング等) <input type="checkbox"/> OA事務(オフィスアプリケーション、OAビジネス、Webページ作成等) <input type="checkbox"/> 観光(旅行業、接客、観光外国語等) <input type="checkbox"/> 医療事務(医療事務、調剤事務、介護事務等) <input type="checkbox"/> 商業実務(一般事務、経理、税務、簿記、貿易、営業・販売、秘書等) <input type="checkbox"/> 農業(造園等) <input type="checkbox"/> 食品サービス(調理、製菓、衛生等) <input type="checkbox"/> 工業技術(電気・計装、太陽光発電設備等) <input type="checkbox"/> デザイン(色彩、Webデザイン、画像処理等) <input type="checkbox"/> 服飾(ファッション等) <input type="checkbox"/> その他提案	座学訓練と事業主等への再委託による企業実習及び企業実習先での能力評価を行う訓練コース。 託児サービス提供の訓練コースが設定できる。託児サービスの受入れ人数は、1人以上で可とする。 訓練受講の目的を明確にして就職意欲を喚起するとともに対象者の職業能力を効果的に高めるため訓練導入講習を必ず実施すること。 実施内容は、別紙「訓練導入講習の内容」とおとしする。	座学3ヶ月(訓練導入講習24H含む324H) + 企業研修1ヶ月(102H) =(計426時間)	7月	座学：平成30年7月2日～平成30年10月1日	30人(最少実施人数は、定員の50%以下とすること。)	定員の10%	概ね30人	64,800円/人月 訓練導入講習費8,640円/人 評価手数料5,270円/人 (訓練導入講習費、評価手数料は定額。)	就職支援経費なし	71,280円/人月 (託児サービス委託費は、予定価格の算定はせず、評価の対象とはしません。)
					9月	企業研修：平成30年10月2日～平成30年10月30日			概ね30人			

※標準コースの情報通信(1)等の()内の数字は、各開催期に優先して選定する最大コース数です。
 ※標準コースの中高年向きコースは、情報通信、観光、医療事務、介護技術分野の提案はできません。
 ※標準コースの中高年向きコースには、45歳以上の方の優先枠を定員の50%設定します。
 ※育児等に配慮した再就職支援コースには、介護技術のコース設定はできません。
 ※最少実施人数とは、応募者がこの設定人数未満だった場合、委託先の判断で中止にすることができる人数のことです。